

# 「生体現象計測システム」の紹介

生体現象計測システムでは、体表面に温度センサプローブを貼付することにより深部温（体の内部の温度）と皮膚表面温を同時に連続測定することができます。運動や温熱環境等に伴う体温の変化を測定し、身体の生理的負荷を評価することができます。



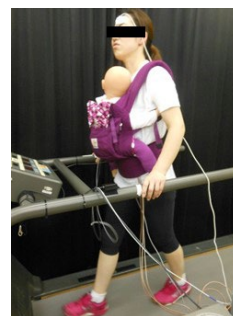
メーカー・型式

メーカー：テルモ株式会社  
型式：CM-210

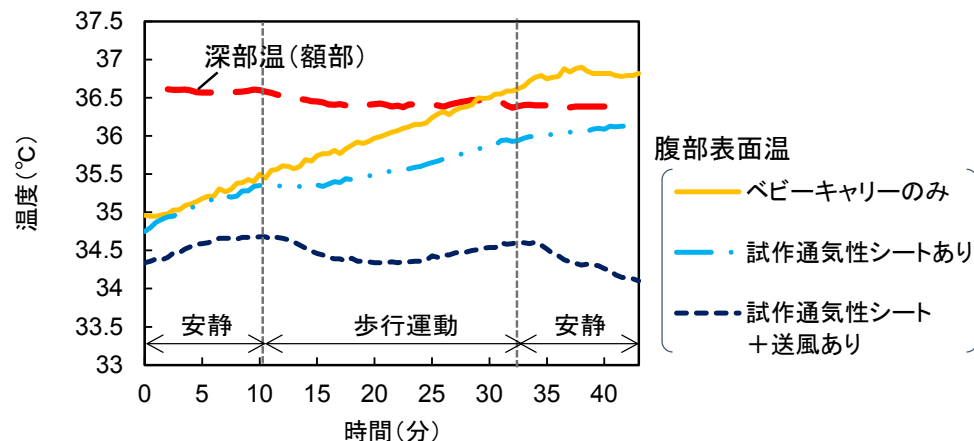
主な仕様

- ・測定チャンネル：深部温 2 チャンネル  
皮膚表面温 2 チャンネル
- ・測定方式：熱流補償法（深部温）  
サーミスタ方式（皮膚表面温）
- ・測定精度：±0.1℃以内（30～40℃）
- ・使用環境：10～40℃，30～85%RH

使用例 「夏涼しいベビーキャリアの開発」研究の被験者実験



- ・環境：30℃60%RH
- ・実験内容：  
赤ちゃんダミー（38℃）をベビーキャリアを用いて前向き抱っこし、トレッドミル歩行運動を行う。
- ・実験試料：
  - ①市販ベビーキャリアのみ
  - ②〃 + 両腹部間に試作通気性シート
  - ③〃 + 両腹部間に試作通気性シート + 送風



腹部表面温の結果から、赤ちゃんを抱っこする大人との間に通気性と送風機能をもたせることによって、腹部表面温の上昇を抑えることができることがわかりました。